

## 可児支部

## 第42回 クリーンキャンペーン

●令和7年11月15日(土)

私たちはこれまで、可児ふるさと川公園の清掃活動として、川沿いを歩きながらごみを拾う取り組みを続けてきました。今回は場所を変更し、「かぐや姫の散歩道」にて竹林整備作業を行うこととなり、これまでとは少し異なる環境での活動となりました。

当日は天候にも恵まれ、51名もの多くの皆様にご参加いただきました。特に、木曾川左岸遊歩道友の会の皆様が主体的に動いてくださり、作業の進行や安全面でも大きく支えていただきました。

竹林は一見すると整っているように見えたのですが、実際には倒れた竹や折れ枝、落ち葉や小さなごみが多く残されており、丁寧な作業が必要でした。参加者それぞれが協力しながら竹の伐採や運搬、小枝やごみ拾いを進め、約1時間の作業でしたが、散歩道は見違えるほどすっきりとした明るい竹林へと生まれ変わりました。短い時間ではありましたが、参加者皆様の熱心な取り組みによって、安全で気持ちよく歩ける散歩道へと整備することができ、地域の環境保全に貢献できたことを嬉しく感じています。

今回も無事に活動を終えることができたことに感謝するとともに、今後もこの取り組みを継続し、さらに多くの皆様と地域の美化に努めていきたいと思えます。次回も皆様と共に活動できることを楽しみにしております。ありがとうございました。

(有)太田ペイント塗装 高垣 守宏



## 青年部会

## 土岐紅陵高等学校 模擬面接

◆令和7年8月26日(火)・27日(水)・28日(木)・29日(金)

支部ごとに1日3名(延べ12名)の部会員がひとりにつき2～3名の生徒に、本番さながらに面接指導を行いました。今年で7年目になります。



## 土岐商業高等学校 模擬面接

◆令和7年9月1日(月)・2日(火)・3日(水)・4日(木)

支部ごとに1日4名(延べ16名)の部会員がひとりにつき3名の生徒に、本番さながらに面接指導を行いました。今年で28年目になります。



## 税務セミナーを開催

◆令和7年9月16日(火) ●産文センター・中会議室／井ざわ  
●参加者36名

昨年から時期をずらし、9月に「税務セミナー」を開催し、多治見税務署の宮嶋統括官に年末調整の主な改正点について詳しく解説していただきました。

その後は場所を移動し、宮嶋統括官を交え懇談会が行われ、セミナーでの内容について個別に聞く機会をいただけたとともに、良い交流の場となりました。



宮嶋統括官

## 岐阜県下法人会青年部会連絡協議会

◆令和7年10月10日(金)

多治見法人会の主管で、『健康こそが人・企業・地域のちから』～健康経営がもたらす永続的企業経営と地域発展～をテーマとして虎渓山 永保寺で行いました。

昨年から実行委員会を立ち上げ、会場を決めるにあたり意見もいろいろありましたが、恒例の連絡協議会のスタイルを崩して永保寺での開催にこだわり、坐禅体験や庭園(国宝)見学を取り入れた新しい試みで設営の準備をしてきました。

「普段なかなか坐禅をする機会もなく貴重な体験でした」と、思った以上の反響がありました。

懇談会のアトラクションには、画家の木全靖陸氏を迎え、虎渓山永保寺にちなんで“虎”の絵を20分程で描き会場に歓声が上がりました。



アトラクション：木全 靖陸 氏



恩田部会長



坐禅体験の様子



庭園見学の様子

## 異業種交流会《BBQ交流会》

◆令和7年11月7日(金)

異業種交流会として美濃加茂のリバーポートパークでBBQ交流会とモルック大会を行いました。風が強く寒い日でしたが、デッキサイトはシートで覆われていたので中に入れば暖かく、4つのデッキサイトには支部の垣根を越え6～7名ずつ入りBBQをして交流を深めました。モルック大会はグループ対抗で行う予定でしたが、ライトアップされてはいたものの予想以上に外が暗く強風でしたので、対抗戦をあきらめ1つのモルックで指名された人が交代に1回ずつ投げていきました。勢いよくスキttlが倒れると歓声が上がり盛りました。



デッキサイト内の様子



モルック大会の様子

## 第39回 全国青年の集い「山梨大会」と尾道法人会との交流会

◆令和7年11月20日(木)・21日(金)

**大会スローガン** 人は石垣 人は城 ～光り輝く未来のために～

**記念講演** 演題：『プロヴィンシアの挑戦』～フットボールクラブの枠を超えた存在と役割～  
講師：(株)ヴァンフォーレ山梨スポーツクラブ 代表取締役 佐久間 悟氏

スローガンには郷土の英雄「武田信玄」の「人は城、人は石垣、人は堀、情けは味方、仇は敵なり」と、立派な城より大切なのは“人”であり絆であると詠まれた歌から「絆」と「助け合い」の心で全国の法人会活動が、国の将来を担う子供たちの光輝く未来につながる大会にしたいとし、今回は全国から過去最高の1800人が集まったそうです。

21日の夜は尾道法人会青年部会との交流会が行われ、恩田部会長と尾道の高橋部会長が恒例のお土産交換をしたり、お互いの近況を報告したり親睦を深めることができ、来年の島根大会での再会を約束して会は終了しました。





女性部会

## 【第19回全国女性フォーラム北海道大会】

◆令和7年9月18日(木) ●札幌パークホテル ●参加者3名

当会からは渡邊部会長・貞本副部会長・事務局が参加しました。大会には全国から約1,600名が集まり、大泉洋らチームナックスを育てた(株)クリエイティブオフィスキュー代表取締役 伊藤亜由美氏の講演や道内女性部会の活動報告がありました。



## 【岐阜県下法人会女性部会連絡協議会】

◆令和7年10月8日(水) ●都ホテル岐阜長良川 ●参加者12名

第44回岐阜県下法人会女性部会連絡協議会(大垣法人会主管)に出席しました。『時代にあった女性部会を作るため 今できること』をメインテーマに、「会員増強」、「研修会・社会貢献活動」、「SDGs」に関する各単位会の活動を発表しました。

10テーブルに分かれ、日頃女性部会活動に対して考えていることをそれぞれ発表しました。「モチベーションを上げるため全ての部会員を委員会に割り当てる」「とにかく自分たちが楽しんで活動することが一番のアピールになる」など参考になりました。

記念講演は音楽療法士でバイオリニストの濱島秀行氏が『在宅医療における音楽療法』と題して講演されました。活動の様子を映像で見たりすばらしい演奏も聴くことができ大変好評でした。



グループディスカッション司会 渡邊部会長



講演会 濱島 秀行 氏

## 【産業フェアin可児2025】税金クイズ実施

◆令和7年10月25日(土) ●可児市文化創造センター ala ●参加者13名

今年度社会貢献活動として可児の産業フェアに参画し税金クイズを実施しました。当日は朝から多くの人で賑わい特に法人会ブースは大盛況でした。大人向け税金クイズ(年金・ふるさと納税・収入印紙)を実施。午前午後に分けて500個用意した景品が、あっという間になくなりました。



## 【税に関する絵はがきコンクール】選考会・表彰式

◆令和7年10月14日(選考会)、11月4・11・17日(各学校にて表彰式)

多治見税務署管内の小学校21校から566点の応募がありました。美術講師 樋口一成氏、中川元子多治見税務署長、宮嶋統括官及び女性部会正副部会長で選考会を行いました。後日各賞の表彰式をそれぞれの学校に出向いて執り行いました。



最優秀賞 島崎 希空さん



税務署長賞 岩下 凜さん



会長賞 東 柑奈さん



女性部会長賞 山内 深優さん



## 【視察研修】カゴメ野菜生活ファーム富士見

◆令和7年11月21日(金) ●参加者21名

カゴメ「野菜生活100」の工場見学に行ってきました。ジュースの生産工程をはじめ、「野菜生活100」の歴史、カゴメのこだわりなどをVR映像や展示で学習しました。信州路の紅葉と美味しい昼食で和やかに交流を深めることができました。

